

## ◆各部の名称

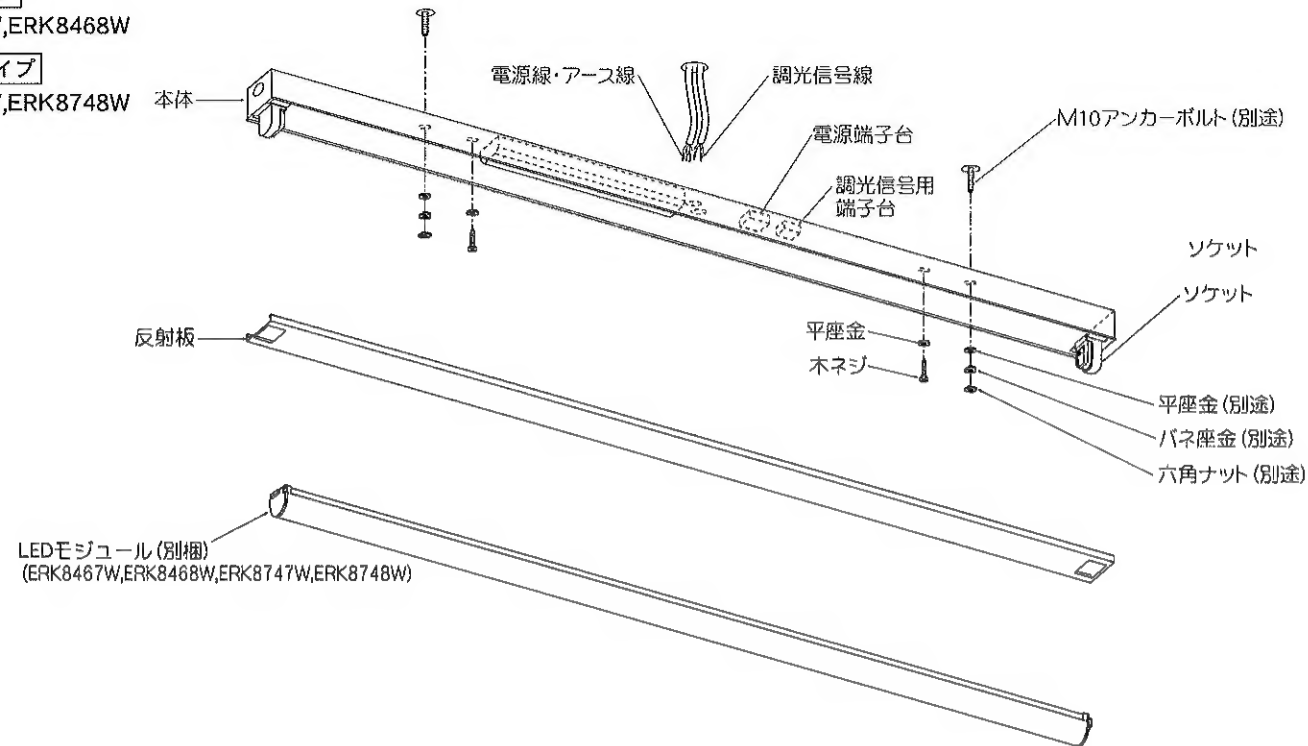
この図は一部省略抽象した共通部品図です

## 非調光タイプ

ERK8467W, ERK8468W

## 調光兼用タイプ

ERK8747W, ERK8748W



## ◆仕様

型番	ランプ色	配光	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
ERK8467W	ナチュラルホワイトタイプ (スリムチューブモジュール)	拡散	AC100V-242V	50Hz/60Hz	100V	289mA	28W
ERK8468W	昼白色タイプ (スリムチューブモジュール)	拡散			200V	150mA	27W
ERK8747W	ナチュラルホワイトタイプ (スリムチューブモジュール)	拡散			242V	133mA	27W
ERK8748W	昼白色タイプ (スリムチューブモジュール)	拡散					

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

## ◆適合LEDモジュール

型番	ランプ型番	灯数	配光	ランプ色温度	寸法
ERK8467W	THF72L-N840F	1	拡散	4000K	1170mmタイプ
ERK8468W	THF72L-N750F	1	拡散	5000K	1170mmタイプ
ERK8747W	THF72L-N840F	1	拡散	4000K	1170mmタイプ
ERK8748W	THF72L-N750F	1	拡散	5000K	1170mmタイプ

△ LEDモジュール交換の時は、必ず電源を切ってください。  
感電の原因になります。

## ■清掃方法について

△ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

ERK8467W-T 1

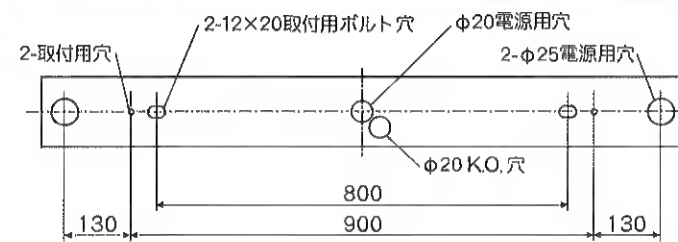
## ◆適合信号制御器(別売)の接続台数

型番	適合信号制御器	定格電圧	接続台数(※)	調光範囲
ERK8747W	X-239W	AC100V	37台 (50台)	15~100% 連続調光
ERK8748W	X-240W	AC200V	50台 (50台)	

※ ( ) 内は信号供給のみの接続台数です。

・自動調光制御システム(レズ・セーバー)をご使用の場合は、RX-121WまたはRX-122Wの取扱説明書を参照ください。

## ◆取付寸法



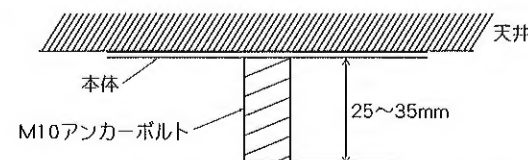
## ◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。

2. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。

- 本体はアンカーボルトまたは付属の木ネジで取付けることができます。
  - 指定の位置にアンカーボルトを施工してください。
  - 取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
  - 六角ナット、バネ座金、平座金は別途ご用意ください。
  - 本体の取付穴にアンカーボルトを通し、平座金、バネ座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。
- ※本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。



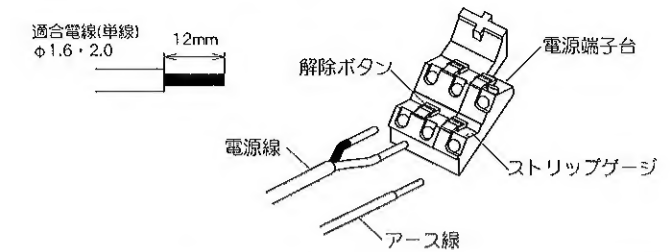
△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。

木ネジ取付の場合

- 付属のワッシャを木ネジに入れて取付けてください。

3. 電源線を電源端子台に接続してください。

- 電源はストリップゲージ長12mmにのびてください。
- 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 送り容量15A以下。
- D種(第3種)接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。



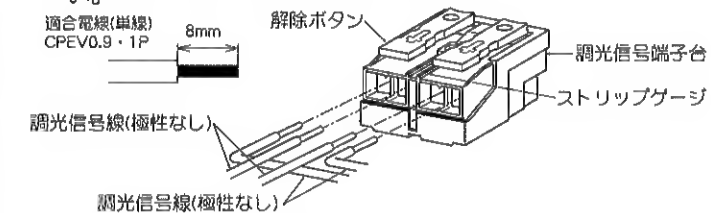
△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

4. ※ERK8747W、ERK8748Wのみ

信号制御器(別売)で調光する場合は、調光信号線(推奨信号線 CPEV0.9・1P)を調光信号用端子台に接続してください。

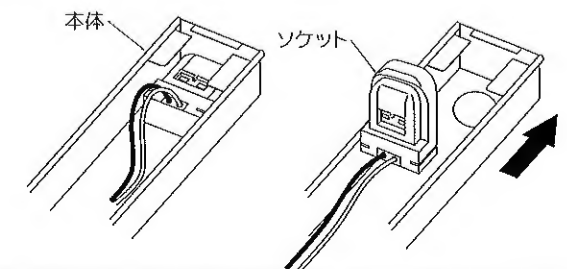
- 調光信号線はストリップゲージ長8mmにのびてください。
- 調光信号線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
- 使用する信号制御器の最大接続台数以下で接続してください。



- 信号制御器は当社指定の商品をご使用ください。
- 信号制御器に付属の取扱説明書をご参照ください。

△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

5. 開封時、ソケットは両側とも本体には固定されていません。確実に取付けてください。



△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。